

第218号

発行●グリーンコープ生協ふくおか 理事会

編集●広報委員会

福岡市博多区博多駅前1-5-1博多博通ビルディング3F

TEL●092-482-7770 (代)

ホームページ●http://www.greencoop-fukuoka.jp

7月号

グリーン・ウェーブ

GREEN
WAVE

グリーンコープのうねりを地域へ

今月号の主な内容

九州北部豪雨災害支援活動報告…2・3

いつも安心 備えて安心……………4・5

平和を願って……………6

福祉活動組合員基金……………7

～『3.11』東日本大震災から8年～

ずっと寄り添う ずっとつながる

「まだ終わっていない」東京電力福島第一原発の事故。外の空気を思いきり吸えない、どんぐりや落ち葉を拾えない、同じ日本で今なおそんな生活をしている人々がいることを、知っていますか？遠く離れているようで、実は身近な問題。自分のため、未来ある子どもたちのため、大切な誰かのために、私たち一人ひとりが今、何ができるか。これからもグリーンコープは、皆さんと一緒に考え、継続的な支援を続けていきます。

今回は、『福島・宮城視察・交流』の報告と『3.11 8年後集会』の様子をお知らせします。

『福島・宮城視察・交流』報告 2019.3.23～25

応援し続けていきたい

小倉南副支部委員長 片山 京子



私は福島・宮城視察・交流で様々な人と出会いました。避難解除された土地に戻り生活する人。放射能を不安に感じながらも福島に住むと決めた人。放射能のことを考えていたら前に進めないと思い、考えるのを止めて前向きに生きると決めた人、等々。それぞれの答えがありました。

立場や環境が違っても二つの共通の話を聞きました。一つ目は、支援してくれるのは嬉しい。でも働く喜び、何かを与える喜びもほしい。生きる楽しみとしての仕事を続けたい、ということ。

二つ目は、子どもたちが大人になった時に安心して子どもを産み育てられる状況にあるか見守り続けてほしい、ということです。

今回出会った多くの方々に応援し続けていきたいし、それができるグリーンコープで活動していて本当に良かったと思いました。

視察を終えて

AMITY筑豊西 サブマネージャー 陣上 真紀



今回、ドライバーとして参加をさせて頂きました。福島第一原発、石巻、女川とまわり走行距離は650キロでした。仙台の車窓から見える景色は重々しいもので、5年前に見た光景と変わらないままでした。

南相馬避難地域では地元住民の方の話を聞き、ただ、驚くばかりでした。私たちにはメディアからの情報も届けられず、所々に放置されているモニタリングポスト付近の線量は低いのですが、建物のうらや林の中、水溜り周辺の線量が高いのに国は安全だと言っている事に疑問を抱きました。地域には子どものすがたも無く、病院、産婦人科、学校もない。町が静まりかえっていました。地域の人から「1年に数回の健康診断で体の状態をみている」と聞き、そのような中、とても元気で笑顔でした。その立場が自分だったらと思いとても複雑な気持ちになりました。

国は安全だと言い続け、このまま風化していくのではないかと心配です。自分に何ができるのか、考えさせられた視察でした。



▲黒いフレコンバッグには、除染で出た汚染土が入っており、田んぼに積み上げられています。



◀花見山を人が集まる場所にしようと努力されている高橋さん(中央)を囲んで。「様々な不安もあるが、前を向いていきたい」と活動されています。



▲帰還困難区域と避難指示が解除された区域がフェンスひとつで区切られています。

福島県福島市 花見山公園



福島「NPO法人 花見山を守る会」桜の苗木を寄贈する支援活動に賛同し、グリーンコープも植樹の支援に取り組みました。

花見山公園の山の斜面には、グリーンコープのプレートがついた桜が植えられています。



『3.11 8年後集会』2019.4.3《会場:九州ビル》

お母さんたちの話に胸が痛みました

福岡なか支部 大久保 紘子

福島で子育てをされている3名のお母さんたちの話に胸が痛みました。

「震災後3日目から仕事で余裕がなく、幼稚園が自由登園・地元産食材の給食が中止になり初めて危機感を覚えました。そこからは何時間も室内でDVDを見せ、毎月保養先を探す生活に自問自答。能登に母子避難しましたが、周りは敵じゃないけど味方でもありません。食材のストレスはないけれど、家族は別々。2年で福島に戻る決意をしました。今はグリーンコープの食材が命綱です。」

「産後間もない体で上の子も連れ、新築したばかりの自宅を残し、京都の小さなアパートに母子避難しました。訪問者も手助けもなく、薄暗い台所でずっと泣きました。福島が危険なのではなく放射能が危険である事を分かって欲しいです。」

「後悔しているのは、放射能の知識がなかったこと。子どもを雨の中、給水車に並ばせてしまいました。すぐにヨウ素剤を飲めば甲状腺がんのリスクを防げることも知りませんでした。」

彼女らの苦い経験談が、皮肉にも玄海原発から近い私たちへの助言になりました。



九州北部豪雨災害支援活動報告



ずっと寄り添う ずっとつながる

～あなたの小さな力が被災地の大きな力に～

九州北部豪雨では、グリーンコープと交流のある生産者やメーカーなども大きな被害を受けました。大きな道路などは整備され、復旧したように見えますが、実際には生活道や水路の整備が不十分だったり、復興にはまだまだ遠いのが現実です。

グリーンコープでは組合員にカンパを募り、今でも支援を続けています。1人では小さな力でも、組合員が集まるととても大きな力になっています。その支援の様子を報告します。

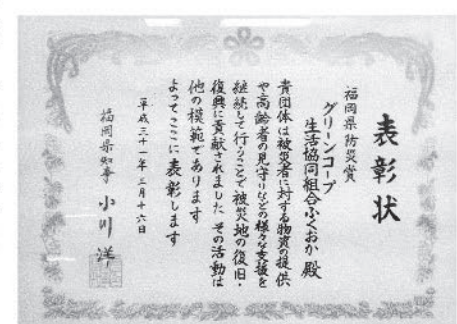
グリーンコープ生協ふくおか「福岡県防災賞」を受賞しました!



▲挨拶する三原理事長

2019年3月16日、「福岡県地域防災シンポジウム」が開催され、防災対策の推進に貢献した団体などの表彰が行われました。

表彰後、三原理事長は「グリーンコープは支えあい助け合いが理念の生活協同組合です。災害時に限らず、何か必要なことがあれば相談ください。災害支援の活動は、たくさんの組合員から寄せられたカンパによって支えられています。約100名の組合員が登録ボランティアにも登録しており、これからも共助の心で、生命(いのち)を一番大切に、被災された方々一人ひとりの気持ちやニーズに応えながら、支援を続けていきたいと思っています。」と挨拶しました。



～7.5あの日の記憶～ 未来への伝言 (シンポジウム)

主催: 朝倉市に小水力発電を進める会
会場: 杷木らくゆう館



▲プロジェクターを使って支援の報告

2019年3月23日、三原理事長が「災害復興と協同のこころ」をテーマに講演し、2017年7月の災害発生から現在までの支援活動の様子を報告しました。

多くの方から、これまでのグリーンコープの支援活動に感謝の言葉をいただきました。



被災者の方々の交流をお手伝い♡

「語りましょう! 元気でいきましょう! 元氣ばい杷木」のランチ会

主催: 杷木地区民生委員・児童委員会
協賛: 杷木地域コミュニティ連合会
協力: グリーンコープ

語りましょう! 元気でいきましょう!



▲挨拶する砥上南地域理事長

2018年6月と11月に、みなし仮設にお住まいの方を対象としたランチ会のお手伝いに行ってきました。

住み慣れた地域を離れたことで、ご近所とのつながりや行政からの情報などが少なくなり、不安を感じている方が少なくないということでした。久しぶりに再会し、近況報告や情報交換に花が咲いている様子に嬉しくなりました。

今年もランチ会は予定されています。皆さんのカンパをしながら、地域の方の交流をお手伝いしていきます。

南地域理事長 砥上 叔子



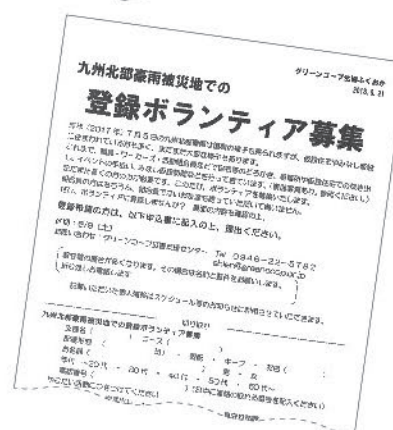
グリーンコープのコーナー



困りごと相談会

参加者の声
地元の皆とおしゃべりできる、このような機会を設けてくれて本当にうれしい♡感謝しています。

居ても立っても居られずボランティアに!



▲組合員に配布された登録ボランティア募集チラシ



▲避難所の物干し場

▶前左3番目の荒木さん。元気で明るいボランティア仲間たちと...

朝倉の豪雨災害、居ても立っても居られず、ボランティアセンター開設と同時に駆け付け、活動の機会を増やしたくて、グリーンコープのボランティアにも登録しました。実際の活動はベテランの方と一緒に、体力に見合った作業で無理をすることはありません。

ある公民館でグリーンコープが寄贈した冷蔵庫を見つけ、またある時は「避難所に物干し場を作ったんですよ」という話を聞き「直ぐやる課グリーンコープ」と笑ったんですが、こんなことが一番大事なのではないと思っています。

筑後支部 登録ボランティア 荒木 佳澄



桜の花でいっぱい♡

白木湧水の森づくり復興祈念植樹会



▲復興を願ってたくさんの方が集まりました

2019年2月16日、朝倉市杷木白木地区で行われました。田んぼや畑が泥で埋まってしまった場所を公園にしたいという土地の持ち主の願いが、今回叶いました。

実際に公園になる場所には、まだ本植えが出来ないため、別の土地での仮り植えとなりました。地元の方々と一緒に桜の枝を落とし、倒れないように支え木と桜の木をヒモで結んだりしました。

桜の花でいっぱいになった公園を想像すると、来年の桜の季節がとても楽しみです。

久留米支部委員長 川口 愛



あなたのカンパ 活かされています!!

これまでに寄せられた
カンパ金 85,744,282円

2019年3月現在

九州北部豪雨災害支援募金用途(一部)

・衣類・飲料・家電品・食材・炊き出し資材
・土木資材・弁当・薬品、化粧品・履物類 など
現在も引き続き申込注文書や店頭でカンパを受け付けています。

004 200円 005 500円



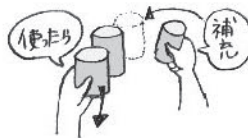
被災者の方々は、復興していく!という強い気持ちを持って頑張っています。ずっと寄り添うために「私にできること」を一緒に考えてみませんか?



使いながら備蓄する ローリングストック

広報委員の
おすすめ!

食べ慣れたいつもの商品を、賞味期限が短いものから順番に食べて、その分を買い足すストック術です。



水戻しするだけで
簡単サラダの
出来上がり!

切干し大根
簡単サラダ



食べる
ベジタブルジュース



国産野菜と
果実のジュース



災害時は野菜不足になりがちと知り、保存が効き手軽に補える商品としておすすめ。まずは1本お試しあれ♪

小さくカットして使うこともできます。普段はおにぎらずや手巻き寿司もおすすめですよ。

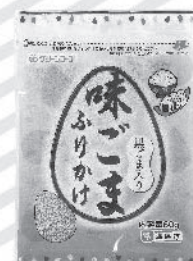
焼きずのり徳用



梅茶漬け



味ごまふりかけ



福岡八女産
みかん缶



青汁
(大麦若葉)



包丁いらす
たっぷり野菜とわかめ



ノンカップ麺
和風きつねうどん



加えると
good!

災害時のタンパク質不足には、グリーンコープの安心な缶詰があれば心強い!そのままでも十分おいしいですが、普段の食事なら、好みの味付けをして調理しても。

若鶏ささみ
フレック缶



さんま味噌煮缶



さば水煮缶



ゆでた野菜と
和えても
おいしいよ

ぎっしり身が
詰まっています
食べ応えも
あります♪

もずくのお吸いもの



プチはるさめ



好きなスープにプチはるさめを入れるだけで、はるさめスープのできあがり。意外におすすめなのは、もずくのお吸いもの。ゆずの香りが食欲をそそります。一度試してみてください。

オニオンスープ



お湯のかわりに
あたためた
牛乳でも!

備蓄品は、少なくとも3日分を用意しておこう!
日頃から家族みんなのお気に入りをもとにストックしておくこと
安心♪



あっと便利なもの

- キッチンバサミ・ミニスライサー
包丁の代わりになります
- カセットコンロ・ガスボンベ
- 新聞紙
- 充電式掃除機
- マスク ●ウェットティッシュ
- サンダル・スリッパなど
災害時、裸足は危険です
- 無添加ラップ
お皿に敷いて使うと洗わずにすみます
- 水の彩MM
お肌のケアに…顔にも体にも使えます

子どもがいる家庭には…

粉ミルク/紙おむつ/おやつなど

九州産
フルーツキャンディ



リトル
ポッキンチュール100



ミックスゼリー



赤とんぼ米
ソフトせんべい



高齢者がいる家庭には…

発芽玄米と
穀ゆたかりおかゆ



(徳用)産直米の
玄米おかゆ(レトルト)



日本のごはん



まいにち煮豆



黒棒名門



海水塩あめ



女性には…

コットンびより
ナプキン



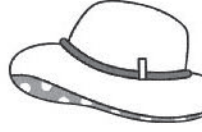
山鹿温泉を使った
化粧水 桜ゆらら



ふんわり
やわらかパッド



折りたたみ帽子



ペットがいる家庭は、
ペット用品も用意して
おくとうれしいですよ!



非常持出品

〈チェックリスト〉

避難するときに持ち出す最小限の必需品。リュックに詰めておき、玄関など持ち出しやすい場所に置く。



非常食(乾パン・缶詰など)



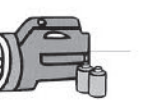
飲料水(500mlのペットボトル)



携帯ラジオ(予備電池)



懐中電灯(予備電池・電球)



ヘッドライトがあると便利

ろうそく



現金・貴重品(通帳・印鑑など)



健康保険証のコピー



携帯電話の非常用電源



住民票のコピー



ポリ袋



衣類(防寒具含む)



軍手・ヘルメット(防災ずきん)



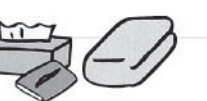
ライター・マッチ



ナイフ・缶切



ティッシュ・タオル



救急医療品・常備薬・お薬手帳



(福岡市消防局・みんなの防火・防災・救急ブックより)



西大門刑務所歴史館 (韓国)

2018年度 共生・平和長崎自転車隊

自転車隊って?

毎年、8月8・9日の猛暑の中、福岡の柳川から長崎まで(銀輪隊は全行程125km、自転車隊はそのうち51.5km)「不戦」のゼッケンをつけて自転車で走ります。長崎市に到着後、原爆落下中心地碑のある松山公園で「平和のつどい」を開催。午前11時2分、長崎に原爆が投下されたその時間に黙とうして、平和の大切さを確認します。

自転車隊参加者の感想

〈小倉北支部 大城 視寿〉

〈感想〉

例年になく酷暑の中、スタッフの皆様のご苦労はいかばかりだったかと感謝申し上げます。元祖「自転車隊」の子どもの家の方々のご協力なしでは成り立たない取り組みと毎回感激しています。今年も高温とはいえ爽やかな風が吹いて銀輪隊、自転車隊を応援してくれました。苦しい顔、楽しそうな笑顔で走っている子どもたち、痛くなる程手を叩き、大声での応援隊一体となって無事完了。すばらしい！来年も会いたい方に会うために孫たちと一緒に参加します！



柳川を出発して約4時間、肥前鹿島駅到着
ここまでで今日の約半分の距離



佐賀県鹿島市の
浜新方のポイント
で応援
「ガンバレ〜」

〈福岡なか支部 佐々木 知哲(小4)〉

〈感想〉

ぼくは初めての参加でした。それでとても楽しかったです。いしょのはんの人4人しかいなかったけどリーダーがやさしくてよかったです。楽しかったです。原爆しゅう館では原爆の被害を知りました。ガラスと人間の手のほねがくっついていたのでびっくりしました。もう戦争のないような平和な世界になってほしいなと思いました。



長崎駅前を隊列を組んで
走る自転車隊

グリーンコープは、毎年7月に「ピョンファ・エ・ダリ(平和の橋)韓国への旅」に取り組んでいます。

過去の日本の侵略の歴史について、現地を視察して正しく知り、韓国の生協と交流して日本と韓国の現在を共有し、未来に向かって連帯していくことを目的に行っています。

今回(2018年度)で、22回目を迎えた「ピョンファ・エ・ダリ 韓国への旅」の様子を報告します。

これからの未来を作るために ~2018年7/21▶23~

『ピョンファ・エ・ダリ(平和の橋) 韓国への旅』

日本目線で描かれた歴史としての「言葉」は知っていても、実際に起こった「出来事」としては自分の中に入っていない感がありました。しかし、今回のピョンファ・エ・ダリを通して、様々な場所を訪ねることで、それを感じることができました。

独立記念館は、日本軍の政策として、韓国人の誇りや伝統を無残に踏みにじることで心を壊し支配下に置いていたことが表現されていました。出来事と一緒にある人々の悔しさや悲しさ、憎しみなどの負の感情を感じました。「ここは、日本人が悪いということを伝える場ではなく、これからの未来を作るために、過去の歴史を知る場所」と言われたガイドの言葉に、少しだけ救われました。

ナナムの家では、高齢のためハルモニと直接会うことができませんでした。つまり、先の大戦を知る人が少なくなっていることを物語っています。ハルモニたちは、普通に生活をしていただけた少女たちが、戦争に巻き込まれ、長い人生を奪われた女性たちです。

過去の出来事を誰もが知り、間違った方向に進むことがないように、子どもたちが戦禍に巻き込まれることがないように、一人ひとりが考えて行動することが大切だと感じました。

北九州地域理事長 坂本 寛子

グリーンコープでは毎年、平和の取り組みを行っています。日々の安心・安全な暮らしや食べものも、平和なくしてはありえません。

今回は昨年の「共生・平和長崎自転車隊」と「ピョンファ・エ・ダリ(平和の橋)韓国への旅」の様子をお知らせします。

この時期に平和について一緒に考えてみませんか?

〈共生・平和長崎自転車隊全行程マップ〉



平和の取り組みにカンパ・折り鶴を
参加しましょう♡

◇カンパで参加◇

200円

9140

1: 申込注文書で
(Web注文の方は入力ください。)
何口でもOKです。(15・16号)

500円

9145

2: 使用済み封筒に現金を

班名とお名前を書いて、

配達時に出せます。

回収期間: 6月24日(月)~7月6日(土)

3: お店に設置してあるカンパ箱に

設置期間: 6月16日(日)~7月6日(土)

集まったカンパは自転車隊や、支部・地域の平和の取り組みに使わせていただきます。

◇折り鶴で参加◇

7.5cm×7.5cmの紙で鶴を折って、開かずにお店や商品配達時にお出しください。
千羽鶴にして、8月9日に爆心地の松山公園に奉納します。

6/17週~配布カタログといっしょに平和カンパの案内チラシをお届けしています。

受付期間: 6月24日(月)~7月6日(土)



「日本軍慰安婦歴史館」を見学しました。健康上の理由でハルモニ(おばあさん)たちとお会いすることはできませんでした。証言を収録したビデオや、当時の公文書や新聞、写真など見学しました。



タブコル公園は日本の植民地支配に抵抗して市民や学生が起こした「三・一独立運動」の発祥の地です。独立宣言書が刻印された八角亭があり、韓国中に広がっていった独立運動の様子が12枚の銅板のレリーフに刻まれていました。



参加者さんたちも、ハンサム生協から名刺をもらって、手づくりの料理をいただきました。

みんなで支え合い

ふだんのくらしをしあわせに

安心して暮らせる地域をつくるために♡

～福祉活動組合員基金～

福祉活動組合員基金の考え方と助成までのしくみ

グリーンコープ生協ふくおかでは、地域の中で誰もが参加し支え合い、創りあげていく参加型地域福祉を目指しています。組合員が毎月100円を出し合い、集まったものが福祉活動組合員基金といい、グリーンコープの福祉活動に9割と地域で活動している団体に1割相当を助成しています。助成することで地域の人と手をつなぎ、地域福祉を豊かにしたいと考えています。基金の管理と運用は「一般財団法人グリーンコープ生協ふくおか福祉活動組合員基金」でおこなっており、その運用委員は地域の組合員から選出しています。

評議員会

理事会で決定した事を第三者的な立場で確認します。

(法人の最高決定機関を担います。)

- ・理事・監事の選任、解任
- ・予算・決算の確認
- ・定款の変更

理事会

福祉活動組合員基金全体に関する事を決定しています。

- ・助成の考え方等の整理
- ・運用委員の選任
- ・地域社会に広く貢献する申請等の助成を検討
- ・融資の決定

全体基金運用委員会

グリーンコープの福祉活動に関する申請があったところと面談をしています。グリーンコープの福祉が地域に根ざしたものになるように助成決定する場となります。

地域基金運用委員会

ふくおかには北九州・中部・福岡・南の4つの地域があり、地域で福祉の活動をしている団体から申請があったところとそれぞれ面談をしています。団体との出会いを大切に、共感し、団体に寄り添い、応援する気持ちで助成決定する場となります。

グリーンコープの福祉活動への助成



子ども料理教室

子どもたちが五感をフルに使い食べものの大切さを学ぶ、子ども料理教室の運営費



金銭教育や家計簿クラブなど

子どもの金銭教育や、らくらく家計簿クラブなどを開催するための経費



ファイバーリサイクル運動

ファイバーリサイクル運動事業推進の運営費



福祉ワーカーズの人材育成

ワーカーズの人材育成となる介護職員初任者研修やベビーシッター養成講座の受講料など



元気カー購入費用

地域で福祉の一環としても大活躍している元気カー購入費用

融資

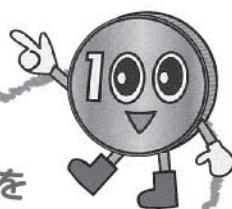
社会福祉法人グリーンコープ
幼保連携型認定こども園
名島りすの森こども園



将来を見据えた幼保連携型認定こども園の土地購入に伴う融資をおこないました。

2018年度に
助成決定した
福祉活動と地域の団体を
一部紹介します！

2019年度も
助成決定した団体を
GREEN WAVE 7面
で紹介していくよ！



地域で福祉活動をしている 団体への助成

傾聴の会 (大川市内)



相手の話を評価したり批判することなく尊重しながら聞く力を身につけるための講座を開催しています。受講生で傾聴ボランティア「フレンド」を立ち上げ、老人施設でボランティア活動をしています。

みつばっち (岡垣町)

プログラムはありません。こどもの「やってみたい！」を大事に見守りながら、シンプルなおもちゃ(使い古しのキッチン道具や絵本、土、石)で親子の遊び場を提供しています。参加者同士情報交換したり、子ども同士も遊びを自ら見つけ、楽しい時間をすごしています。



広報委員が取材しました！ わたしの地域のグリーンコープ

折尾若松支部 発

複合施設ふくしセンターおひらきは今年の4月に1周年を迎え、キープ&ショップおひらきでは1周年祭を開催しました。

組合員のカフェ（おいしいケーキとコーヒーの販売）・盛り上がった子ども向けコイン落としゲーム・くるみボタン作り、元気いっぱいの福祉ワーカーズとの交流、いつも大好評エムシーサービスの肌診断と彩生舎の無料マッサージ、ファイバーリサイクル回収・販売など、グリーンコープを満喫した一日となりました。開催場所となった地域交流サロンは、日ごろ様々な講習会やイベントなどで利用され、地域の集う場になってきています。今後もますます地域とつながっていき



▲福祉ワーカーズさんもお弁当販売のお手伝い



▲大人気！！野菜詰め放題



▲ケーキとコーヒーをいただいています

いと願ってま〜す!!

グリーンコープ大好きキープ&ショップの担い手さんの「気まぐれ?! 試食会」もお楽しみに♪とにかく一度行って見て〜(〜)/

(折尾若松支部 松永 京子)

住所: 八幡西区御開3丁目40-47
営業日: 火・木・金(11:00~18:00) 水(11:00~19:00)

4/15 キープ&ショップぜんどうじ オープン!

さわやかな春の陽気の中、『キープ&ショップぜんどうじ』がオープンしました。オープンと同時にたくさんの方に来店いただきました。



野菜の詰め放題、たまごのつかみ取り、千本くじ、大変好評でした。また、元気くんの登場で、より一層盛り上がりしました。

「キープ&ショップぜんどうじ」は、アンテナショップとして地域の交流の場になるよう、愛され親しまれる素敵なショップを目指していきます。

(久留米支部 久留米東地域委員長 藤吉 伊津子)

住所: 久留米市善導寺町飯田704-1

営業曜日: 月~金 (11:00 ~ 19:00)

5/25 みずまき店 リニューアルオープン!

ついに! 待ちに待ったCOEXみずまき リニューアルオープンしました~!

安心・安全な青果や鮮魚、お肉はもちろん! デパ地下のようなショーケースに並ぶおいしそうな惣菜、焼き立ての手ごねパン、急須のソフトクリームマシンも設置されました。



福祉用品を手にとってみることでできる自由にお店の中に入り、広いカフェコーナーでゆっくりもできますよ!

ぜひCOEXみずまきにも行って見て下さい。

(中遠支部委員長 中村 晶子)

住所: 遠賀郡水巻町頃末北1丁目16-15

営業時間: 10:00 ~ 19:30 (定休日: 年始)

生活のいろいろな場面で…役にたちます

お金の問題で困ったとき 生活再生相談室 月~土 9:30~18:00 お電話で予約を。	北九州	福岡
	093-871-8824	092-482-7788
ふくし情報でんわ 月~金 10:00~16:00 (祝日は休み) ※北九州のみ9:00~16:00 (祝日開設)	筑豊	久留米
	0948-22-5611	0942-36-8877
社会福祉法人 グリーンコープ ファイバーリサイクルセンター	北九州	筑紫
	093-202-3039	092-593-5370
てるてるコーナー 月~金 9:30~16:30	福岡	筑後
	092-731-1455	0942-21-5406
092-623-0294 電話等のお問い合わせ…………… 月~金 9:00~17:00 センター内ショップ営業時間…… 月~金 11:00~17:00		
商品についてのお問い合わせはこちらに。 ☎ 0120-14-0586 ※祝日はお休みです。		

広報委員の
ひとこと

小学校の役員
でも広報委員に
なり、今年度は力を
振る機会が増えそ
う。この「カキ」を極
めたと思う今日
この頃です。
忙しい日々の中
朝からノアの紅茶
を飲んでホッと一
息。グリーンコープの
は、私の元気の源
です。
小倉南支部
元氣な3人のママ

7月は娘の誕生月。20歳の誕生日は友達の家泊まりに行くから、と言われ、寂しく思いますが、何の準備もしていませんでした。当日は朝から大雨でJRの駅前はひびきで水が上がり、電車も止まっているので学校にも仕事にも行けない状態に。ニュースでは同じ区内の土砂が崩れ、行方不明者が出ていると報道されていたので、山の近くに住む義母を迎えに行き、期せずして家族全員で娘の20歳を祝うことに。御馳走は何もなく普段の食事でしたが家族



坂本真由美
食べもの委員長(北分身)

が揃い、食卓を囲めることに感謝しました。その前の年の7月は九州北部豪雨。その日は視察で北海道にいたので朝、ニュースや学校のHPを見ながら家族に「絶対に無理して学校に行きたらダメ!」と電話をかけていました。いつ災害がおきてもおかしくない現代、備えを十分にして自分の身は自分で守らないといけないと思います。7月なのです。

私たちも組合員♡委員会の様子

中遠支部中間地域委員会編

グリーンコープでは、組合員がさまざまな委員会活動を楽しみ元気におこなっています。



▲白玉粉を使った「ちゅーおん餅(あんこ入り焼き餅)」の試食を作っています

中間地域委員会は総勢14名で、毎月楽しく活動しています。

試食をみんなで作りながらアレンジしてみたり、子育ての話やグリーンコープのおすすめ商品の話など和気あいあいと楽しく学習しています。

一緒に活動しませんか、地域委員さん大募集中です!

(中間地域委員長 野村 雪子)

📧 お便りです

引き続き応援していきたい...

NHKの『あの日 わたしは』という番組を見ていたら、宮城県廿川町の夢カフェが登場!

こじんまりとかわいい木造の建物の隣に、元気くんのトラックが停まっているのでピンとききました。

現地特産のいちじくで町を元気にしようという活動に、元漁師さんも生き生きと参加されていて、がんばっておられるのが伝わりました。

いちじく製品はグリーンコープでも取り扱いがあるといいですね。引き続き応援していきたいと思っています。

(ペンネーム いちじくLOVE)

※いちじく製品は、団体と話し合いをし、商品化に向けて検討中です。

あなたの声をお寄せください

(テーマ)
レシピ・川柳・家族(ペット)自慢など...グリーンコープについて何でも結構です。

■応募方法

宛先を切り取り、封筒などに貼り、住所・氏名・ペンネーム・電話番号を明記して注文書と一緒にお願いします。Eメール、ハガキ、封書、FAXでの応募もお待ちしております!

♥グリーン・ウェーブを読まれた感想をぜひお書き添えください

掲載された方には※500グリーン券を差し上げます!!
※共同購入やお店で使用できる500円の商品利用券

✉ アドレス
info-gwave@greencoop.or.jp

■宛先(点線を切り取って貼ってください)

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1-5-1 博多博通ビルディング 3F
グリーンコープ生協ふくおか
「グリーン・ウェーブ」編集部 福田(組合員事務局)宛
TEL092-482-7765 FAX092-482-7780



キトリ線